

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ハッピーテラス与野教室 保育所等訪問支援		公表日		2026年 3月 31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 ・ 整 運 備 ・ 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	4		パンダーや、見学の環境に合わせ、事前の情報共有も行いながら適切に支援している	引き続き行っていく	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		現在通っている利用者の中で利用予測を立てながら、適切に配置している	引き続き行っていく	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		個別支援計画を元にモニタリングや、他スタッフとも連携を取り、様々な職員が参画している	引き続き行っていく	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		保護者の評価を受け、連携を強め、改善につなげている	引き続き行っていく	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		お子さまの様子を朝礼で共有、またHUGの提供記録を各自閲覧し、把握した上で支援を行っている	引き続き行っていく	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3	現在行われていない	今後実施できるよう検討していく	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		ガイドラインを回覧し、学びや振り返りの機会を取っている	引き続き行っていく	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4		FB時や面談、チャットやLINEなど、複数の手段でヒアリングを行い、職員たちと共有している	引き続き行っていく	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		朝礼、終礼時に共有したり、社内オンラインツールでも児童共有、検討が行われている	引き続き行っていく	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4		事前に保護者と学校の雰囲気などの情報をいただき、電話や直接など連携を行っている	引き続き行っていく	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		個別支援計画書や支援、訪問記録を閲覧し、記入者からも直接具体的な説明も受けている	引き続き行っていく	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		HUGで記録を残すだけでなく、社内オンラインツールも活用し、児童共有の確認を密に行っている	引き続き行っていく	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4		ガイドラインを事前に回覧したり、社内で連携、相談して設定できている	引き続き行っていく	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		各自目を通すだけでなく、計画作成者からより具体的な内容や方向性の共有を受けている	引き続き行っていく	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		流れや見ておくポイントについて共有や説明を受け、職員の不安と取り除ける環境になっている	引き続き行っていく	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		その日の様子、所感等で情報共有、意見交換をしている	引き続き行っていく	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4		保問先の方針を事前に確認し、介入度を調整、照らし合わせを行っている	引き続き行っていく	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4		活動の志位を細かく記録している	引き続き行っていく		

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	2	開始したての為、見直しは行っていない	都度適切に行っていく
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		管理者または児童発達支援管理責任者が主に参画している	引き続き行っていく
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		事業開始直後の為、体制が整いきっていない	今後地域連携を意識し、支援体制を充実に努めていく
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	3	移行対象児童の訪問支援は未実施である	今後を見据えて体制を整えていく
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	2	指定申請されて間もない為、外部研修参加は出来ていない	来年度は研修制度の充実化を図っていく
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		多機能の他の事業所利用者の為、送迎時などでも密に行っている	引き続き行っていく
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2	指定申請されて間もない為、実施できていない	今後、要望に応じて積極的に導入していく
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		契約前、契約時に書類と共に説明を行っている	引き続き行っていく
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4		保護者のニーズをもとに、おさまの課題を照らし合わせ、支援目的の共通理解に努めている	引き続き行っていく
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		作成前におさまの気持ちや保護者の要望をヒアリングし、優先事項を踏まえ面談を行っている	引き続き行っていく
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4		個別支援計画書を示しながら説明を行い、同意を得ている	引き続き行っていく
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4		常に相談が受け入れられるよう体制を整え、助言と支援を行っている	多機能の為他事業所利用の送迎時にコミュニケーションや面談も引き続き行っていく
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		4	2026年1月に指定申請となった為、今年度は開催出来ていない。	今後開催を検討している
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		スタッフ間の情報共有のもと、迅速に行っている	引き続き行っていく
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		HUGの活動記録、個人チャット、LINEなど、保護者が希望するツールで発信している	引き続き行っていく
訪問先施設への	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		鍵付きのキャビネットで保管し、留意している	引き続き行っていく
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		HUGの活動記録、個人チャット、LINEなど、保護者が希望するツールを活用し、情報伝達がスムーズに行えるよう工夫をしている	引き続き行っていく
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4		いつでも受け付けている。今後も積極的に声かけし、関係性を築きながら助言、支援を行っていく	引き続き行っていく
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4		支援の実施後対面や、訪問先が忙しい場合は電話などで行っている	引き続き行っていく
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4		サービス提供記録や議事録の記録、面談時などに密に行っている	引き続き行っていく

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		鍵付きのキャビネットで保管し、留意している	他事業所の情報がまぎれないよう、事業所間でより一層取り扱いに留意していく
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4		都度支援者として助言を行っている。その場で答えにくい課題に関しては、他のスタッフに相談したのち助言を行っている	引き続き行っていく
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1	各マニュアルが整備されている。スタッフ間での読み合わせ、研修、訓練を実施し、取り組んでいる	保護者への周知については今後課題があるため、様々なツールを用いて周知を強化していく
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		安全計画が作成されている。引き続き各種マニュアルと同様、研修、訓練、及び点検などを実施し、安全な運営を行っていく	引き続き行っていく
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		書面で残している。また、朝礼、終礼、MTGなど、口頭でも情報共有を行い、再発防止対策を検討、実施している	引き続き行っていく
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		虐待防止研修、訓練、委員会での内容の情報共有を行う、またお互いの支援について朝礼、終礼でケース検討を行うなど、適切な対応に取り組んでいる	引き続き行っていく
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	1	定期的な身体拘束委員会が開催されているが、現在対象の児童はいない	必要に応じて個別支援計画書にその旨記載している	